

祝満三週年



定部金貳錢 廣五號十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三三五
 一ヶ月廿錢 寄五號十二 料五號十二 日刊(祝日ノ翌) 發行所 常盤毎日新聞社
 郵税五厘 料五號十二 日刊(祝日ノ翌) 電話六三〇番

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下同番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

断々呼として行く

社長 川崎文治

我が「常盤毎日新聞」は警陽の天地に重大なる使命を双肩に擔ふて言論戦の第一線に立つてから満三週年の年月を閲し得ました、今讀者諸君と共に此喜びを分つ事を光榮とするものであります、私は此際に當り今後唯正義の命する處に遊つて戦ふ事を契ひます、其鋭鋒の向ふ處、何物をも打破し、征服せしむれば止まらず立言報國の精神は我々の血管に躍動して居ります私は考へます、地方民人の思想をして一層剛健質實ならしめんには先づ操觚界を剛健質實ならしめねばならぬ事であり、我々は此意氣込みに依つて進み度いと思ふものであります、されば我々は空論を廢します、我々は言の行に及ばぬ事を恥とするからであります、吾々は言ふ處必らず是れを行はざるは止みません、古人は申しました、富貴も淫する能はず、貧賤も移す能はず、威武も屈する能はず、断じて行へば鬼神も是れを避く、私は此男性的なる撥亂反世の志を成し良く打開警鐘の任に着かん事を期します、願はくば讀者諸君に於かれては是れを壯として飽迄我々の力強き味方であつて戴かねばならぬのであります

刊夕日一月一十

祝満三週年

石城郡山田村 安島重三郎

合名 鹽屋 山崎合名會社
 福島縣平町土橋
 電話 營業部 一〇番 醸造工場 二七番

石城郡選出縣會議員

- 順ハロイ
- 井上茂作 (平町)
 - 小野晋平 (小名濱町)
 - 大平睦四郎 (勿來町)
 - 草野順平 (平町)
 - 木村清治 (大浦村)
 - 古川傳一 (植田町)

和洋銅鐵 久釜屋商店

平町五丁目 電話 長九番 一三九番

福島縣農工銀行頭取 白井博之

石城郡内郷村

磐城炭礦株式會社

礦業所

平町白銀町 加藤丈夫

株式會社 百澤商店

平町四丁目

河西八十治

平町南町一 松本樓 大谷傳三郎

平町白銀町 高橋龜松

東部電力株式會社

平營業所 平瓦斯製造所

平町料理屋組合

江名町字中ノ作

吉田正雄

磐城セメント株式會社

萬年瓦工業株式會社

四倉運送倉庫株式會社

四倉電氣株式會社

磐城銀行出張所

平町田町 有聲座

磐城實業銀行專務 鈴木辰三郎

植田水力電氣株式會社 社長 金成通

赤井村 矢野達

夏井川に映える

美観……紅葉の錦

酒酌む人の多く訪れて
川前驛附近の秋は賑か

警越東線川前驛附近は春のツツジが山をかざり、車窓から旅人を惹き、石城郡に於ける第一の勝景地と稱されてゐるが同驛を中心として夏井川の沿岸の

紅葉は

實にまた素ある、驛前には中屋、松前晴らしいものである、深み屋の兩旅館があり、宿料はゆく秋に日一日と紅葉して二間位、尚ほモミジが一番燃へて居るが幽静な夏井の多く亦一番ながめの良いの碧流にさうて真ッ紅に燃へ

川前驛

から夏井驛限りである、数日前から秋附近まで二里半位の間の散策に同地に杖ひく人をする秋の日の一日の行樂と多くなりにははつてゐる、一日を樂しむには最もふが一番紅葉が綺麗なのは

本社長が東京から

ラヂオで童話放送

由緒の深い『少女士官』を

巖谷先生の推薦

川崎本社長は既記の如く政話の處女友會本部に開かれた遊説員講習に列席の爲め目下東京圖書館の児童室に於て是れ市本郷區追分町五九追分館を訪問一躍お伽講演家として滞在中であるが是れを

好機

し社長の恩つた本社長の爲めには最も師巖谷小波氏の推薦に依り由緒深い童話中の十八番も中央放送局に於て十一月二の、一つである

平鐵従業員

家族慰安會

日午後六時から約卅分間に亘り童話を放送する事になつた、演題は『少女士官』と稱し本社長が十九歳の折巖谷小波氏の指導に依り重平鐵道現業員並に家族の

祝満三週年

元代議士高岡唯一郎

慰安會は恒例により来る十にぎはすか更に夫等吐露さ鎮火した原因は失火で損害あり數日前平町地方に入り三日から三日間平町劇場の、意見主義がどれ程に價に於て開催する事となり目値づける、かは最も興味下夫々準備中だが當日は東ある問題で一方前内閣書記京歌舞伎大名題を慰安の爲輸長として更に命脈の稀薄めに呼び寄せる筈である

民友新聞の

青年議會

福島民友新聞社主催の縣下青年議會は一日

福島の火事

石城郡口庭坂淺次郎(三)といふ賭博前科十四犯を有し二十年間各地の賭場荒しをなした過般茨城縣高萩で一夜に七千六百八十圓を稼いだことも

代議士の招宴

お國自慢を連發

川崎文治

院外に席を置く米國理學君が最年長者の故を以つて博士藤井辰也氏が東北の出御禮挨拶を述べたのがキツ身である處から同氏の幹旋かけて有志の五分間演説とに依り北海道及び東北に選なり特徴ある東北訛りの大舉區を有する在京代議士が獅子吼が素晴らしい勢ひで同地方から遙々出て來た我今朝亭の樓上をゆるがす、

懇親の

宴を張る事、鉢が廻され東武、菅原傳、高橋熊次郎、熊谷直太、松岡俊三、西方俊馬、工藤十三雄の

諸氏が

交々起つて、説話を試みられたが演説文で誰れに遠慮も入らぬお互ひ同志の事としてズッ、辯を盛んに發揮しお國自慢のメトリルを上げる、本縣

サイコロ天才

平署に絶る

入質の證明願

廿九日午前十一時半ころ平署に金剛時計と金縁眼鏡の入質方證明を願ひ出たものがあるので取調べた處同人は栃木縣芳賀郡中川村字山繁殖を計り一方愛宕思想普及のため町會の決議により八日縣から渡邊技手來町し兒童の助力を得て同町海岸國有林學校町有林等の樹木に二百個の集箱を据付けた

小鳥の集箱

四倉の愛禽奉仕

平名物

の盆踊を大いに紹介に努めねばならぬ責任があるらしくも考へられたのであるけれども、周圍に盆を持つて集つて來た人々との戯談漫語の應酬に時刻のたつのを忘れて遂に其機を失した事は僕の爲めに寧ろ幸ひであつた云はねばなるまい、午後九時半頃散會、尚ほ此催しを

機会に

北海道と東北の講習員が東北革政聯盟を組織する事となつたが其趣旨は左記の如くである

立憲政治の要諦は民衆政治の完成に外ならず吾人は須らく理智の批判に訴へ積極的國策の第一線に立ち更始一新民衆政治の成果を収めんとす之れ吾人が本聯盟を組織する所以なり

祝満三週年

青沼醫院

平町田町

平町南町公會堂前

鈴木齒科醫院

齒科醫 鈴木健太郎

青木寫眞館

電話四二二番

佐藤鐵工所

平町月見町 電話三二六番

高子商店

果實委託 青物問屋 平町長橋町

深谷肉店

平町田町一

吉村安次郎

打綿布團製造問屋 平町研町 電話二五七番

穴戸屋

平町四丁目 松崎佐平

山部正勇

縣社子鐵倉神社 電話七〇八番

伊勢屋商店

平町四丁目 電話四五番

原齒科醫院

原 精 一 平町土橋 電話三一三番

釜清商店

平町白銀町 電話(長)三三九番

山崎佐市郎

好間軌道株式會社 取締役兼支配人

炭屋旅館

平町紺屋町 電話一三八番

新妻眼科醫院

平町紺屋町

株式相互の特長を兼有

中野甲藏

横濱生命保險株式會社 平代理店主 契約者には加入初年度より利益の配當をなす

二本松電氣株式會社

福島縣石城郡平町白銀町 出張所 電話六一三番

祝滿三週年

祝滿三週年

磐城銀行專務

白井 一郎

關内 正一

平町二丁目

共濟病院
院長 菊地泰助

岡部織物店
平町新町二二

磐城平材木町八
各種油販賣 榎田榮太郎
電話二四八 電略(クシ)又(ハク)

町會議員一同

中屋長三郎
福島縣平町搔樋小路廿四
鋸製造業 ヤスリ販賣
綠川喜三郎
振替台三六〇三番

巖谷小波氏の指導に依り重平驛鐵道現業員並に家族の講習員

の武藤覺治「分」等夫々郷土の民謠を紹介する所以なり

元代議士 高岡唯一郎

平町二丁目
大一屋荒物店
電話一三番

相互信用共益主義
湯本信用無盡株式會社
福島縣石城郡湯本町二三五番地
電話四七番

吉田 伴吉 商店
吉田 伴鐵 工所
東京吉田 伴出張所
京橋五三二七番

柏屋染物店
平町材木町

仲里 文平
電話開通
平町搔樋小路 電話二七一番

酒井 喜代正
電話開通
平町搔樋小路 電話七三三番

草野 染工場
平町字 鎌田
電話三四八番

小川 鐵四郎
うごん きよば
平町南町七〇

本社の特色

株式相互の特長を兼有
横濱生命保險株式會社
平代理店主 中野甲藏
契約者には加入初年度より
利益の配當をなす

中野甲藏

福島縣石城郡平町白銀町
二本松電氣株式會社
電話一三八番

出張所
電話六一三番

磐城病院
平町 電話二一四番

松村病院
平南町 電話一〇七番

赤心堂病院
平町 電話四七五番

高久病院
平町 電話五二三番

磐城銀行支配人

草野 順平
平町材木町 電話三〇一番

平町松ヶ岡公園内
鐵道省 旅館 尼子亭
電話二三〇番

平藝妓屋組合

玉谷川 三好子 山形家 久好家 二葉家 竹之亭 橋家
吉野家 開花家 湖清家 福澤家 品美家 林美家 富美家 米家 野口家 榮家

石城郡湯本町
入山探炭株式會社
礦業所

倉庫鐵扉門各種
建築用諸金物製作業
吉野喜十
平町鍛冶町五

材木町二八
代書 吉田光吉

平町紺屋町
旅館 扇屋柳助

平町字新町
桑原仙松

平町四丁目
小野藥店
電話百四四番

南部鐵瓶一手卸商
吉田龜太男
平町南町 南部屋

ほねつぎ専門
渡邊整骨療院
平町鍛冶町

下駄製造販賣
木田喜一郎
平町長橋町

平町搔樋小路
乾書店
電話三一五番

鹽物乾物 天狗ウムドン
洋酒罐詰 特約販賣
濱物佃煮 平町長橋町
サイタル 電話五四八番
ビル 電話(ヨ) 電話(ヨ) 電話(ヨ)
仙台 關與三郎
屋號 關與三郎

平町長橋町三〇
荒物卸商 山田榮松
雜貨 商號やまた屋
電話(ヤマタ)又(ハヤ)

銘酒國光 味噌醬油
會津屋商店
平町一丁目 小原喜八

平町白銀町一一
佐藤喜内

平町田町二十五番地
銘酒近盛 近江號
馬目支店
電話二五四番

平町長橋町
吉村清藏

平町紺屋町
加納五郎

セシ六龍、木材並製材
一般用腕木、大谷石貸家
磐城平町 電話三四一番
色川材木店

平町一丁目
和洋紙 坂本紙店
問屋 坂本紙店
各國本場障子紙各種
電話一八番

祝滿二週年

石城銀行 磐城支店 平町三丁目 電話三三三番、五四番
磐城銀行 平町三丁目 電話三三三番、五四番
越前銀行 平町二丁目 電話三〇〇番
磐城實業銀行 平町四丁目 電話二〇五番
七十七銀行 平町二丁目 電話四一四番
農工銀行 平町四丁目 電話三六八番
磐東銀行 平町四丁目 電話三三三番
第七銀行 平町四丁目 電話三三八番
第四倉庫 平町四丁目 電話三三八番
常磐銀行 植田出張所 電話六五番
石城銀行 旅館前 電話三五六番 (電略ミヤ又ハミ)

祝滿三週年

定額一部金貳錢
 廣一五號十二
 刊休日曜大祭
 發行所 磐城毎日新聞社
 電話六三〇番

小名濱町 小野務平
江名町 役場
中山元治
仙臺屋洋服店 地質良く裁縫丁寧價格低廉
ツルヤ洋品店 平町四丁目
代理店 太平生命保險株式會社
濟命堂藥局 濟命ビリン藥劑師 水野清
藤市 警城平町二丁目
荒物植頭商店 雜貨 警城平町長橋町
武藏鐵工所 平町古鍛冶町
三井吳服店 平町三丁目
古物商清野商店 平町字長橋町六三
柏木支店 平町長橋町
カフエー松ヶ岡 平町紺屋町松ヶ岡公園前

木村清治 平銀行常任監事
丸はん 警城平町三丁目
酒井伴城 住吉屋分店 トモクニ
中山治療院 針灸電氣應マツケージ
瀧田屋 旅館大正館
提灯店 スガノヤ
岡田牛乳舎 平町鎌田
只野忠康 土木建築 請負業
小野園次郎 平町長橋町三
遠藤松之助 和洋商 菓子商

關内精米所 福島縣平町長橋町
關内半平 洋酒罐詰食料品海產物
越の家 平町二丁目
平電業商會 福島縣平町鍛冶町二十番
廣瀨支店 平町田町一九
丸市屋 警城平驛前
鈴木齒科醫院 平町南成田山前
三井商店 廢物問屋
木村支店 古物屋
關内彦太郎 平町二丁目
大正洋工業社 平町鎌田
三田卷香油店 警城平二丁目
大音堂 石城郡平町四丁目
佐藤三平 內鄉村小島
立憲新報社 警城高女校前
神谷染物店 平古鍛冶町九一

祝滿二週年

祝滿二週年

祝滿二週年

石城郡山田村
安島重三郎

石城郡內鄉村
白井博之

江名町字中ノ作
平町料理屋組合